おもな内容
P 2…平成30年度事業計画
P 3…有料広告掲載法人募集
P 4…「わしゃもんず」ボランティアセンターだより
P 5…〈新連載〉ぶ・ら・り
P 6…会員会費募集、貸出備品紹介
P 7…ペットボトルキャップ回収報告、皆さんからの温かい善意
P 8…地域食育すけあい募金報告、小地域福祉活動
わしゃもん助成金助成事業募集

総合児童センター
ベンギンサークルでの水消火訓練の様子

社協情報を詳しく知りたい方は
和光市社協
検索

この広報誌は皆さんからの会員会費と赤い羽根
共同募金の助成を受けて発行しています。
平成30年度 事業計画

○事業方針

社協や、光市の地域福祉計画と一体になった地域福祉活動計画を定め、その中の一つである地区社会協の設立が、市内の5ヶ所で成されました。各地区社会協では地域の特性を活かした事業が進められており、地域福祉を進める拠点として期待されているところです。さらに本年も新たな地区での活動に向けて準備会が発足されております。

また平成28年度から取り組んでおります権利擁護センターも、更なる機能の充実に努め、市民府見人の養成及び活動支援をし、法人後見受任に努めてまいります。

他に、光市の社会協は市から指定管理の事業者として学童クラブ、児童館、多機能型施設、高齢者福祉センター等、各般に渡り受託いたしており、本年度も利用者の皆様への充実した事業の展開はもとより、健全な施設運営に努めてまいります。

まだまだ厳しい財政状況が続くものと思われますが、知恵と工夫により、地域福祉の充実に努めてまいりたいと考えております。

地域活動支援事業

○地区社会協支援（設立、活動支援）
○地域福祉活動の推進支援
○地域団体活動助成（自治団体合同会、婦人会、遺族会、地域福祉活動団体など）
○ボランティアセンターの運営

相談・コーディネート、保険加入、個人・団体への活動支援・助成、講座運営、福祉共育の推進、災害ボランティアセンター機能の強化など

○和光のめぐいサービスの実施
○寄り合いところ「たまりば」（ボランティアセンター新倉支所）の運営

高齢者福祉事業

○高齢者福祉センターゆうゆうの受託経営
○高齢者会食会の実施支援
○高齢者・身体障がい者会由来会
○高齢者クラブ活動の推進及び助成
○高齢者スポーツ活動への支援
（グラウンドゴルフ大会等）

障がい者福祉事業

○生活介護施設さきつ院の経営
○生活連続支援A型・B型施設すまいる工房、生活介護施設ゆめかわの受託経営
○和光市南地域生活支援センターの受託経営
○和光市チャレンジスポーツ大会の共催
○戦災クリスマス交流会
○リフト付自動車の貸出し
○在宅重度心身障害者への紙おむつ支給

啓発事業

○ゆめあい和光まつり
○広報誌「協力わくわく」の発行
○ホームページでの情報提供
○ボランティアセンターだより「わしらもんす」の発行
○埼玉県社会福祉大会への参加
○ゆめあい和光まつり、市民まつり等への参加・啓発
○チャレンジ団体連絡協議会活動
児童福祉事業
南児童園「ボーイスカウトと遊ぼう」　11学童クラブ合同保育
○福祉共育推進校（市内小・中・高・特別支援学校）の指定及
び福祉共育への協力
○小中学校・高等学校の社会体験活動受入協力
○児童センター・館（総合・下新倉・新倉・南）の受託経営
○学童クラブ（中央・調訪・白子・新倉・南・北原・本町・
広沢・南地域センター・白子第二・下新倉）の受託経営
○児童遊園地の管理運営
○スポーツ少年団への支援

共同募金活動への協力
○赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあ
い募金の実施
皆さんからの募金は様々な事業に活用
させていただいております。

生活支援事業
○法人後見事業
○福祉サービス利用援助事業
（あんしんサポートネット）
○和光市権利擁護センターの受託経営
○生活困窮者自立支援事業（和光市くらし・仕事相談
センターすたんぽ・あっぷ和光）
○生活福祉資金貸付事業
○福祉資金貸付事業
○彩の国あんしんセーフティネット事業
○市民活動支援機材・福祉機器の貸出し
○災害見舞金の支給
○無縁仏の供養
○行旅無賃者援護
○災害復興支援事業

和光市社会福祉協議会
有料広告掲載法人募集
広報誌「社協わこう」
発行月：4月、7月、10月（年4回）
発行元：和光市社会福祉協議会
発行数：23,000部/1回
金額：フルカラー10,000円/1回　白黒5,000円/1回
配布先：和光市内各自治会、市内公共施設（学校、保育園含む）、和光市駅構内ラック、協力法人他
掲載場所：裏表紙フルカラー、白黒ページ1区画（5.5cm×9cm）
応募方法：申込書（ホームページまたは総合福祉会館受付）をご記入の上、掲載したい月の3か月前の1日から19日までに提出

ホームページ
金額：15,000円/6ヶ月
掲載場所：和光市社会福祉協議会
掲載方法：申込書（ホームページまたは総合福祉会館受付）をご記入の上、掲載したい月の2か月前の1日から19日までに提出

問い合わせ
電話 048-465-9111　FAX 048-465-8308
和光市南1-2-3-1（総合福祉会館1階）Eメールinfo@wako-shakyo.or.jp
ボランティアセンター
平成30年度の事業・講座・イベント情報

ボラセンでは年間を通じて様々な取り組みをしています。目に留まったものがありましたら、ぜひ一度、ボランティアセンターまでお問い合わせください！！

4月
・ボランティア活動助成金受付
・手話講座（入門・基礎/ステップアップ講座）開講（予定）

6月
・ボランティアセンターだより＜夏号＞発行

7月
・夏休みボランティア体験プログラム（夏ボラ）説明会、受付

8月
・朝霧地区四市福祉教育研修会
・夏ボラ活動、振り返り会

9月
・ボランティアカフェ開催
・福祉共育（学校でのボランティア協力者募集）

11月
・ゆめあい和光まつり

2月
・ボランティアセンターだより＜特別号＞発行
・ボランティアカフェ開催（ボランティアを知る契機）

3月
・和光3・11つながりカフェ（復興支援イベント）

ちょっとの時間でちょっといいこと！毎月の定例活動「ちょいボラ」※当日会場へお越しください
・毎月第3木曜日13:30〜 使用済み切手整理ボランティア、車椅子清掃（会場：ボラセン本所）
・毎月第4月曜日13:30〜 使用済み切手整理ボランティア（会場：たまりば）
※祝祭日の場合は日程変更します。

シリーズ17 ボランティア新発見

グループ「ゆう」
○設立年月日／昭和62年3月
○定例会日／毎月第2・4土曜日の午後
○活動拠点／新倉コミュニティセンター
○年会費／600円

【活動内容】
箏・三味線・17絃等々による演奏を楽しみ、コメンツ祭り・市民まつりに参加するとともに、1988年秋、和光市の「福祉の里」における演奏をきっかけとしたボランティア活動を開始。依頼、箏によるボランティア演奏をグループの目的の一つと位置付け、和光市内のデイケアセンター・病院等での演奏を実施。また、市内外の小中学校や保育園での演奏や体験授業・クラブ活動等々の指導も積極的かつ幅広く行っています。
平成30年3月 北エリアに2つの地区社会福祉協議会が立ち上がりました！

※地区社会協は自分たちの住む地域をより良くしようと活動する住民主体の組織です。

**下新倉小学校区**
グリーンすまいる地区社会福祉協議会
設立総会
3月9日（金）10:00 下新倉保育クラブ

**北原小学校区**
北原ふれあいの会地区社会福祉協議会
設立総会
3月31日（土）13:30 北原小学校音楽室

「西牛南・桜地区社会協」消防訓練
2/18（土）わくわくパークにて消防訓練を実施しました。
和光市消防署の方から、消火器やAEDの使い方の講習を受け、「もしも」の時に備えました。また、火災の避難方法を学び、参加された地域の方々に貰いがありました。
西牛南・桜地区社会協は、地域の防災・防犯の意識を高め、そして地域のつながりを深めるために活動しています。

AEDを実践している様子

自治連視察研修
2/20（火）自治連会合会の県外視察研修に同行させていただき、第21回防災まちづくり大賞を受賞した、新潟県相模原市の「相武台グリーンパーク」を視察してきました。
自治連防災組織「災害対策合同委員会」の設立により災害対策が円滑に行われ、市や不動産会社と連携した自治連加入促進の取り組み等、興味深いお話しき三次さん聞くことができました。

自治連視察研修の様子

小地域福祉活動情報交换会
ふれあいサロンなど「小地域福祉活動わしょもん助成事業」の助成を受けている団体の情報交換会を開催しました。
高齢化による担い手の減少、参加者の固定化など多くの悩みも出ましたが「今後の参考になった」「他エリアの人とも交流したい」と嬉しい感想をいただく事ができました。
（平成30年度申請は8ページ参照）

情報交換会の様子
500円からできる
やさしい地域づくり
／社協会員会費ご協力のお願い

社協では、市民の皆さんからの協力いただいた会員会費でさまざまな地域福祉活動を行っていきます。

Q 税金を納めているのに、なぜ会費が必要なのか？
A 税金は、国や市の政策に基づいて使い道が決められます。しかし、政策には必ずずぎ間ができてしまうものです。社協は、国や市の政策では対応できない地域の困りごとに対応する事業を行います。このため、税金とは別の財源が必要になるのです。

Q 会費はいくら？
A 一般会員 500円 ／ 特別会員 5,000円 ／ 法人会員 5,000円 ／ 団体会員 2,000円

Q どんなことに使われるの？
A 主に次のような事業に活用します。

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>概要</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地区社協</td>
<td>住民の困りごとを解決するための住民組織「地区社協」を市内全域で立ち上げます。設立支援と運営支援に。</td>
</tr>
<tr>
<td>小地域福祉活動</td>
<td>サロンなどで交流や見守りを行う活動に。</td>
</tr>
<tr>
<td>ボランティアセンター</td>
<td>ボランティア活動や福祉共育に。</td>
</tr>
<tr>
<td>和光ゆめめいサービス</td>
<td>住民の支え合いにより、家事援助などの生活支援を行う活動に。</td>
</tr>
<tr>
<td>市民活動支援</td>
<td>車いすのまま乗れるリフト付き自動車や、市民活動に使えるテントや杖・臼などの貸し出し物品をそろえています。詳しくは下部の記事をご覧下さい。</td>
</tr>
<tr>
<td>周知・啓発</td>
<td>地域福祉の啓発や広報に。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

貸款出物品のご紹介

【備品一覧】
テント、ガマド、鉄板、寸胴鍋、焼き魚機、ボッチャ、卓球バレー用具、餅つき用品、20合炊き炊飯器、マイク・アンプ、プロジェクター・スクリーン、グラウンドゴルフセット、和太鼓、エアバレーン（サンダ）、わしもん着ぐるみ、車いす、福祉教材（アイマスク・白杖・点字器など）、リフト付き車（貸出要件有）

【貸出と申請について】
利用できる方：和光市社協会員、または社協の地域福祉推進事業に協力している団体または個人
申請期間：利用したい日の5日前まで（最大1年前から申請できます）
利用期間：機材、器機により異なります
利用料：無料（福祉車両の燃料費、有料道路料金などは利用者の負担となります）
※皆様からご協力いただいた会費の一部が備品の購入費・整備費等に充てられております。

マイクとアンプ

テント（3方幕も有）

お祭りなどに

会議などに

プロジェクト

スクリーン

2升炊き炊飯器

貸出ボールバレー

ボールを養ってホームを守る。ボールはネットとホームを結びつける。ボールを守る。ボールを守る。

【卓球バレーを提供してくれたフルネットピンポンさんからのお知らせ】
第1、3水曜日（13時半～15時）、第2、4土曜日（13時半～15時半）に誰でも楽しめるバリアフリー卓球を行っています。ぜひ体験にお越しください。
問い合わせ：ボランティアセンター
ペットボトルキャップ回収報告&募集のお願い
～平成29年度回収状況報告～
平成29年4月～平成30年2月

1,220kg  10,040円
たくさんのご協力ありがとうございました！！

～ペットボトルキャップで地域貢献～
和光市社協ではペットボトルキャップを回収しています。集まったペットボトルキャップはプラスチックのリサイクル工場に寄て取ってもらい、その売上金を東日本大震災の復興支援のために使わせていただいています。（ペットボトルキャップは工場で再生資源としてリサイクルされています）
飲み終わったペットボトルのキャップをぜひ和光市社協にお持ちください！！

○回収場所：和光市社協事務局  和光市社協運営各施設
簡単にお持ちください
○回収しているキャップ：清涼飲料水のペットボトルキャップ シールなどついている場合ははがいてお持ちください

皆さんからの温かい善意

<table>
<thead>
<tr>
<th>月日</th>
<th>寄付者</th>
<th>趣旨</th>
<th>銀行口座</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>H29.11.22</td>
<td>和光市民まつり実行委員会</td>
<td>献金</td>
<td>61,964</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.24</td>
<td>和光市民まつり実行委員会</td>
<td>献金</td>
<td>4,537</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.24</td>
<td>和光市民まつり実行委員会</td>
<td>献金</td>
<td>200,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.27</td>
<td>社協事務所（おしゃれ収益）</td>
<td>献金</td>
<td>24,900</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.27</td>
<td>神田義校</td>
<td>献金</td>
<td>2,8</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.28</td>
<td>匿名</td>
<td>献金</td>
<td>20,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.11.29</td>
<td>高齢者福祉センターゆめゆうゆめのあいだ池沼</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>献金</td>
<td>10,277</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.1</td>
<td>匿名</td>
<td>献金</td>
<td>2,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.1</td>
<td>小市民31年新発小中学校卒業同窓会</td>
<td>献金</td>
<td>7,180</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.12</td>
<td>和光地区遊技業者協同組合</td>
<td>献金</td>
<td>138,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.13</td>
<td>アクシス卓球サークル</td>
<td>献金</td>
<td>5,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.19</td>
<td>総合福祉会館募金箱</td>
<td>献金</td>
<td>1,131</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.22</td>
<td>匿名</td>
<td>献金</td>
<td>10,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.22</td>
<td>和光市婦人会</td>
<td>献金</td>
<td>472</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.25</td>
<td>匿名</td>
<td>献金</td>
<td>100,000</td>
</tr>
<tr>
<td>H29.12.26</td>
<td>柿崎貞二</td>
<td>献金</td>
<td>50,000</td>
</tr>
</tbody>
</table>

皆さん、ありがとうございました！

朝霞地区遊技業防犯協力会様
大和ハウス工業株式会社様

K.S
地域歳末たすけあい募金
募金総額 2,641,795円

現時点で平成29年度の地域歳末たすけあい募金は、自治会・婦人会の皆さんをはじめ、たくさんの皆様のご協力と市民の皆さまの温かいお気持ちにより、現時点で次のような成果をおさめることができました。ご協力ありがとうございました。

【募金額内訳】（平成 30 年 2 月末日現在 / 敬称略）

| 自治会 | 1,909,607 |
| 和光市婦人会 (協力) | 613,374 |
| 日本キリスト教団埼玉和光教会 | 66,000 |
| 埼玉司書堂会 招募支部 | 10,000 |
| 大和会 清和会 おまつり募金箱 | 9,270 |
| 久保商事有限会社 | 5,000 |
| 株式会社常連工業 | 3,000 |
| 和光市地域生活支援センター | 22,335 |
| 木田亮 | 1,209 |

皆さまからお寄せいただいた募金は、埼玉県共同募金会から和光市社会福祉協議会に配分され、和光市の福祉のために活用してまいりました。（最終金額等の詳細は、7月号にてご報告します。）

小地域福祉活動わしゃもん助成金
助成事業募集!!

次の要件を満たす小地域福祉活動を応援するため30,000円を上限金額として助成します。

① 誰でも参加できるように運営してください。
② サロンは、「わしゃもんサロン実施中」という共通看板を掲示してください。
③ サロンは、協力が作図するサロンマップへの掲載をご了承ください。
④ つながりづくりのために、できるだけ実施回数を増やすよう努めてください。
⑤ たくさんの地域づくりを応援するために、不要額が出た場合は精算してください。
⑥ 参加費を集めるなど、自主的な運営ができるよう努めてください。

★助成金交付の流れ

申請書提出
5月31日(木) 17:00以前
審査・決定
6月中旬
助成金交付
6月末
情報交換会
日程未定
報告書提出
H31年4月末

★申請書の設置場所

1. 社会福祉協議会事務局 2. ボランティアセンター 3. 寄り合いところ「たまりば」
4. 市役所 5. 町協HPからダウンロード

※平成29年度分の助成を受けている団体は平成30年4月末までに報告書の提出をお願いします。